

対象：整形外科医、理学療法士 ※医療機関にご所属の先生に限ります

2024年10月2日(水)  
19:00~21:00

定員  
**500**名  
※事前登録制

# ACL治療最前線 ~Return to sports から再損傷予防まで~

アスリートのACL損傷に対する治療はスポーツ復帰が前提であり、パフォーマンスを受傷前と同等に戻すと同時に、再損傷予防が重要となります。その治療方法は多様な術式が議論されており、リハビリテーションについても様々なプログラムが取り組まれています。本セミナーでは、国内のACL治療のトップランナーである整形外科医、理学療法士の先生に加え、海外の最新トピックスを交えながら、Return to sports から再損傷予防まで、現在のACL治療最前線をお届けします。

座長



**古賀 英之 先生** (東京医科歯科大学大学院 運動器外科学 教授)

講演  
1



19:05 ~ 19:35

**武富 修治 先生** (東京大学大学院 医学系研究科整形外科学 講師)  
「BTBを用いた解剖学的ACL再建術+  
大規模前向き研究から考えるACL損傷予防」

講演  
2



19:35 ~ 20:05

**大見 頼一 先生** (日本鋼管病院 リハビリテーション技術科 副科長)  
「ACL再建術後のスポーツ復帰のためのリハビリテーション  
~パフォーマンス向上と再損傷予防の両立~」

講演  
3



20:05 ~ 20:35 (同時通訳あり)

**Cliff Eaton 先生** (Chattanooga)  
「Current concepts to  
optimise ACL graft maturation and recovery」

20:35 ~ 21:00 Liveディスカッション (同時通訳あり)

参加方法：事前登録制  
開催形式：Zoom ウェビナー形式  
E-mail：sxmed-mk@sigmax.co.jp  
主催：日本シグマックス株式会社 協力：DJO Global

お申込みはこちらから ▶▶▶

